

平成30年度における施設従事者等による虐待の状況について

障害者虐待の防止、障害者の養護者に対する支援等に関する法律、高齢者虐待の防止、高齢者の養護者に対する支援等に関する法律及び児童福祉法に基づき、平成30年度における施設従事者等による虐待の状況等について、次のとおり公表する。

1 障害者福祉施設

県内の障害者福祉施設従事者等による障害者虐待の事実確認件数 5件

《上記の詳細》

被虐待者の状況	性別	男性(1人)	男性(1人)	女性(1人)	女性(1人)	女性(1人)
	年齢階級	40～44歳	15～19歳	55～59歳	20～24歳	40～44歳
	障害種別	知的・精神障害	知的障害	知的障害	知的障害	知的障害
障害者虐待の類型	身体的虐待	身体的虐待	身体的虐待	性的虐待	身体的虐待	
虐待があった障害者福祉施設等の種別	共同生活援助	生活介護	障害者支援施設	自立訓練	就労継続支援B型	
虐待を行った施設従事者等の職種	世話人(1人)	生活支援員(1人)	生活支援員(1人)	生活支援員(1人)	職業指導員(1人)	
障害者虐待に対処した措置	再発防止に向けた職員の研修の実施等を指導	再発防止に向けた職員の研修の実施や詳細な支援記録の作成等を指導	再発防止に向けた職員の研修の実施や詳細な支援記録の作成等を指導	再発防止に向けた利用者への支援体制の改善や職員の研修の実施等を指導	再発防止に向けた職員の研修の実施や支援内容のセルフチェックの実施等を指導	

(参考) 平成30年度 障害者虐待の通報・届出とその確認の状況 (単位：件)

		障害者福祉施設従事者等による虐待	養護者による虐待	計	備考
通報・届出件数		34	61	95	
うち障害者虐待		5	12	17	
区分別内訳	身体的虐待	4	5	9	
	性的虐待	1	2	3	
	心理的虐待	0	7	7	
	放棄・放置	0	3	3	
	経済的虐待	0	7	7	

※区分別内訳には、重複がある。

2 養介護施設

県内の養介護施設従事者等による高齢者虐待の事実確認件数 7件

《上記の詳細》

被虐待者の状況	性別	女性(1人)	女性(1人)	男性(1人)	男性(1人)	女性(1人)
	年齢階級	95～99歳	90～94歳	65歳未満	90～94歳	80～84歳
	要介護状態	要介護5	要介護2	要介護3	要介護1	要介護1
高齢者虐待の類型	身体的虐待		身体的虐待	身体的虐待	身体的虐待	心理的虐待
虐待があった養介護施設等の種別	特別養護老人ホーム	介護付有料老人ホーム	介護老人保健施設	介護老人保健施設	認知症対応型共同生活介護	
虐待を行った養介護施設従事者等の職種	介護職員(1人)	介護職員(1人)	介護職員(1人)	介護職員(3人) 看護職兼支援相談員(1人)	介護職員(1人)	
高齢者虐待に対処した	再発防止に向けた職員の研修の実施等を指導	再発防止に向けた職員の研修の実施等を指導	再発防止の措置を講ずる必要のある実施とや命令の指導	身体拘束は緊急な場合を除き、緊なきと得ないことを指導	再発防止に向けた職員の研修の実施等を指導	

被虐待者の状況	性別	女性(1人)	女性(1人)
	年齢階級	80～84歳	90～94歳
	要介護状態	要介護2	要介護4
高齢者虐待の類型	身体的虐待	身体的虐待 心理的虐待	
虐待があった養介護施設等の種別	認知症対応型共同生活介護	特別養護老人ホーム	
虐待を行った養介護施設従事者等の職種	介護職員(1人)	看護職員(1人)	
高齢者虐待に対処した	再発防止に向けた職員の研修の実施等を指導	再発防止に向けた研修の実施や風通しのよい職場づくり等を指導	

(参考) 平成30年度 高齢者虐待の通報・届出とその確認の状況

(単位：件)

		養介護施設従事者等による虐待	養護者による虐待	計	備考
通報・届出件数		40	492	532	
うち高齢者虐待		7	287	294	
区 分 別 内 訳	身体的虐待	6	192	198	
	放棄・放任	0	57	57	
	心理的虐待	2	123	125	
	性的虐待	0	0	0	
	経済的虐待	0	68	68	

※区分別内訳には、重複がある。

3 社会的養護関係施設等

県所管の社会的養護関係施設等の従事者による被措置児童等虐待の事実確認件数 1件

《上記の詳細》

被虐待者の状況	性別	女性(2人)
	年齢階層	小学生 高校生
被措置児童等虐待の類型	性的虐待	
虐待があった施設の種別	社会的養護関係施設	
虐待を行った施設従事者の職種	児童指導員	
被措置児童等虐待に対して採った措置	再発防止に向けたチームでの処遇の徹底や資質向上のための研修の実施等を勧告	